

第2回おしごとフェスタ開催

はるかぜ主催の『おしごとフェスタ』第2回目を、2月16日（土）に焼津市にある和田地域交流センター『わかしお』にて開催しました。

おしごとフェスタとは、児童養護施設や里親家庭で生活している子どもたちが、様々な職業に就いている人からその職業の魅力についての話を聴いたり、その人の生き方や考え方などについても聴いたりし、将来就きたい仕事や生き方についてのイメージを広げる機会を提供する企画です。



【 開会式の様子 】

おしごとフェスタでは、お話をさせていただく方を『ライフワーカー』と呼んでいます。『ライフワーカー』とは

- ✓自分の仕事を楽しみ、大人を楽しんでいる。
- ✓その仕事を代表して、たくさんの子どもたちに仕事の良さを伝えたい。
- ✓子どもたちにその仕事に就いてもらいたいと思う。

という姿勢や考え方をお持ちの職業人です。今回は、13人のライフワーカーの方にご協力をいただき、子どもたちへプレゼンをしていただきました。

当日は、31名の子どもが参加し、また、付き添いの施設職員さんや里親さんたち、運営スタッフとしてボランティアの方にもご参加いただき、合わせて50名を超える方に楽しんでご参加いただくことができました。



【 名刺交換の練習 】



【 開始前の会場 】

ライフワーカーの方からの話はどの方の話も魅力的で、話に聴き入る子、積極的に質問する子、しっかりと話のメモをとる子など、参加した子どもたちにとって大変有意義な時間となったようでした。また、今回は体験型のブースをご用意いただいたライフワーカー方が多く、子どもたちは大変楽しみながら、各ブースを回っていました。



【 不動産屋さん 】



【 柔道整復師さん 】

子どもたちからの参加後の感想には・・・



【 看護師さん 】

「仕事は自分のやりたいこと、好きなことをできるということが分かったり、フェスタに参加して、早く仕事に就きたいと思えた」

「これは自分に向いている」と思ったのがあった。」

「やっぱりLWの方は、やりがいがあるんだと思った。」

「自分のやりたいこと、好きなことを沢山見つけて、将来に向けて生かせるようにしたい。」

といった、いろいろな声が聞かれました。



【 ネイリストさん 】



【 就職相談員さん 】



【 塗装工事屋さん 】

今回も、大勢の地域の皆様の善意に支えられまして、このような企画を開催できました。ご協力いただきましたライフワーカーの皆様には感謝申し上げます。また、この企画をとおして、地域の皆様に社会的養護に対する関心を高めていただけていたら幸いです。今回、都合がつかずご協力いただけなかったライフワーカーの方、新たにライフワーカーとしてご協力いただける方にも、次回以降のおしごとフェスタにご参加いただければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。